

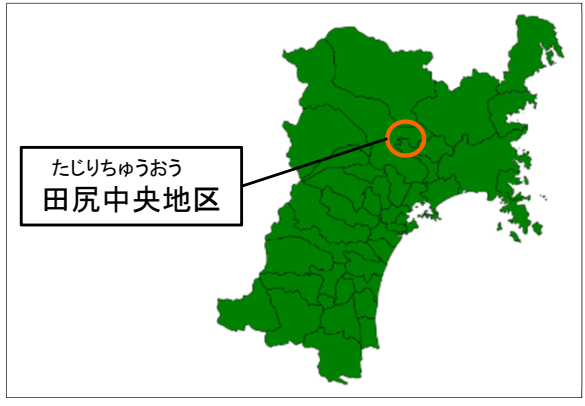
地区の概要

- 事業名: 農業競争力強化農地整備事業
- 地区名: 田尻中央地区
- 受益面積: A=571.9ha
- 総事業費: 6,476百万円
- 工期: H15~R7
- 農家戸数: 606戸
- 関係市町村: 大崎市
- 土地改良区: 江合川沿岸土地改良区
- 導入作物予定: 水稲、大豆、等
- 地区の特徴・PRポイント

H15着工。水稲を主体に畜産、野菜等を組み合わせた複合形態が多い。転作は主に大豆、WCS用稲。

県内位置図

- 位置 おおさきたじり 宮城県大崎市田尻 (過疎)



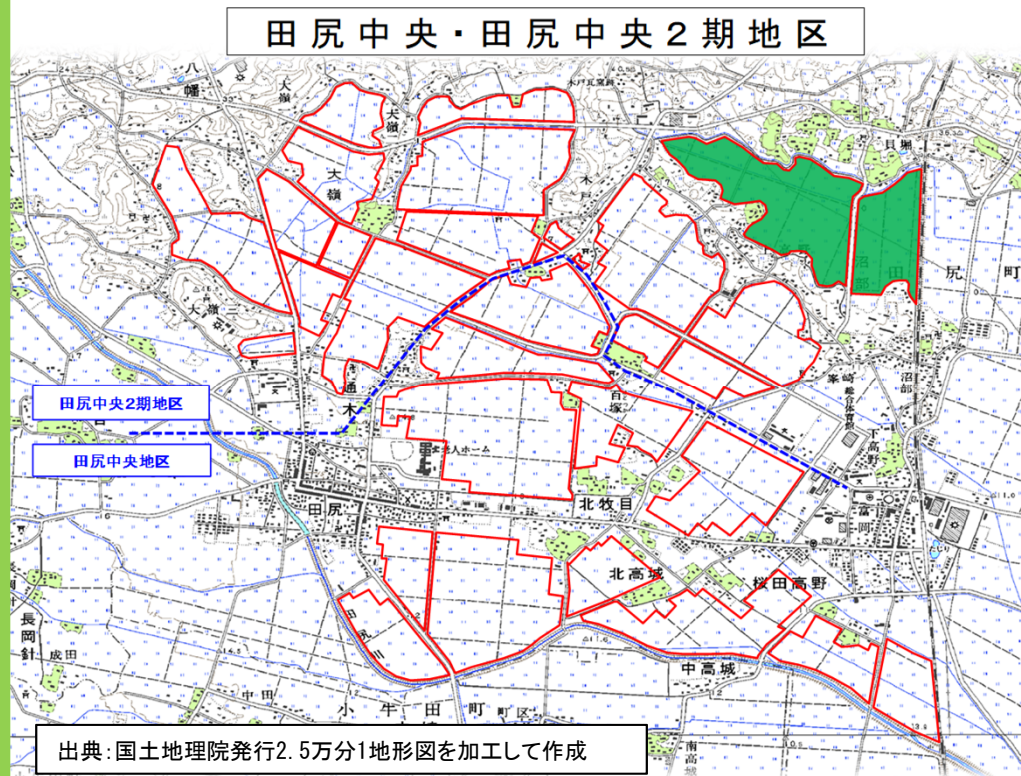
実践担い手の概要

- 担い手の名称 個別担い手A
- 経営面積 (R5予定)
地区内 A=4ha
地区外 A=33ha 全体37ha
- (使用するほ場面積 作物別)
水稲 A=10ha
大豆 A=27ha

取り組み内容

- 【スマート農業の取組内容】
- 導入機械
 - ・自動操舵システム(トラクタ後付け)2台
- 作業内容
 - ・大豆播種、水稲耕起・代かき
- 【実践者の声】
 - ・人手をあまり必要としない乾田直播の導入も必要と感じている。GPS搭載のレーザーレベラーの導入も検討していきたい。

地区位置図・実践エリア



大豆播種作業の様子

— 農地整備事業地区境
■ スマート農業実践エリア